

授業科目 比較文化学特論Ⅱ	単位 2単位
授業担当者 福岡 正太	授業期間 後期
授業の題目と概要 映像による芸能の民族誌 映像は、記録の手段あるいは創作的表現の媒体など、多様な可能性をもっている。それを踏まえた上で、映像による芸能の民族誌のあり方について理解を深める。	
授業の内容と計画 この授業は、講義、文献購読、受講生による発表、映像の視聴、およびディスカッションから構成する。次のようなテーマを取り上げる予定である。 <ul style="list-style-type: none"> ・映像による芸能の「記録」の特質と民族誌 ・無形文化遺産の保護における映像記録の役割 ・映像の公開における諸問題：権利と倫理 ・「発見の場」としての映像記録 ・芸能の上演・伝承の過程と映像アーカイブ 	
使用する参考書、参考論文等 授業中に指示する。	
成績評価基準 ディスカッションへの参加（20%）、発表（30%）、およびレポート（50%）により評価する。	
その他の留意事項	